

# 挑戦！自分を高める2学期



## いよいよ2学期!!～新学期はまる～

夏休みが終わり、子どもたちの元気な顔が学校に戻ってきました。夏季休業中には、保護者、地域の皆様が、子どもたちの生活を見守ってくださり、ありがとうございました。おかげ様で大きな事故もなく、気持ちよい2学期を迎えることができました。

2学期は修学旅行や見学旅行、校内音楽会と学校行事が数多くあります。実りの秋となるよう、職員一同力を合わせて取り組んでまいります。

さて、夏休みに乗ったバスの中での出来事でした。ポテトチップを食べていた幼い子が、ポテトチップでべとべとになった手をシートにこすりつけ、窓ガラスをなで回し始めました。

これを見た母親が「運転手さんにしかられるから止めなさい。」と注意



発行 熊本市立五福小学校  
発行責任 校長 小田浩之

トチップを食べさせる事をよしとしたのか。そのような事を思っていたら、運転手さんがマイクで「運転手さんは、怒りませんよ」と一言ありました。

バスの中でポテトチップを食べさせるのは、子どもの食べたいという気持ちを尊重するあまりなのか、個人の自由と考えているのか、または、「そんなの関係ない」のか、べとべとの手をどう

### 本校の教育姿勢

しました。何の変哲もない出来事ですが何か違和感を感じました。

運転手さんにしかられるからやっつてはいけない事なのか。運転手さんにしからなければならない、やっつてもいいのか。そもそもどうしてバスの中でポテ

すればよいのか、「しかる」とは何のためか、など考えさせられました。

そして、マナーや公德心などの指導として、対応の仕方について、「教えて化すれば化及び難く、化して教うれば教入りやすし」(まず教え、それから感化しようとしても、感化する事は容易ではない。むしろ、感化して、それから教えれば、教えは入りやすい)との江戸時代の学者、佐藤一

夏休みに入ってからすぐの7月24日から施設の長寿命化に向けた外壁改修工事のための足場組み立てが始まりました。今は登下校時に通る部分にも足場がかかっています。工事関係者にはくれぐれも子どもたちの安全を第一に作業をお願いします。来年2月までの長期間です。保護者や地域の皆様にもご迷惑をおかけする事もあるかと思いますが、長期的に安全を確保するために必要な工事ですので、ご理解と後協力をお願いいたします。

### 外壁改修工事



齋の言葉を思い出しました。五福小学校では、学校全体を通じて子どもの品を醸しだし、ルールやマナーを身に付けさせるために、子どもに自ら考えさせる活動を促し、教職員が同じ視座にたつて注意すべき事は注意し、しつめるべき事とはしつめる事を進めています。

そのために、私たち教職員も「化」して教えるための指導について研修を日々行っています。

保護者の皆様、地域の皆様、今学期もどうぞよろしくお願ひします。

本日、8月29日(火)のあんしんメールにて、重要なお知らせを配信しております。ご一読のうえ、御理解と御協力をお願いいたします。

### 日常にオバマラド

先日参加した講演会での話の中に「クラリネットを壊しちゃった」という曲についての話がありました。実はクラリネットは壊れていないというのです。

原曲はフランス語で、「オバッキアマラド」というのは、Au Pas, camarade (友よ、一歩一歩行こう)という意味だそうです。出したい音階の音が出せずに焦る我が子に向かって、「大丈夫だよ、練習して、

一つ一つ音を出せるようになっていこう。」と励ます父親の台詞だそうです。何かいい話です。

この「オバッキアマラド」は、子どもたちが期待している大人の関わり方の基本でもあるとのことでした。

「大丈夫だよ、一つ一つ乗り越えていこう」と子どもと歩調を合わせて前に進むような関わりを子ども達も求めているというのです。

ご家庭・地域・学校がそれぞれで、子どもの姿を見ながらじっくりと取り組んでまいります。